

報道資料(プレスリリース)

新世代の牛用駆虫薬、牛乳の出荷制限期間 0 日、エプリネックス® トピカル
2009 年 10 月 1 日 新発売のご案内

メリアル・ジャパン株式会社と日本全薬工業株式会社は、2009 年 10 月 1 日に、新世代の牛用の外用内外部寄生虫駆虫薬、「エプリネックス トピカル」を上市いたしました。

エプリネックス トピカルは、イベルメクチンなどと同じアベルメクチン系のエプリノメクチンを主成分として含有する牛用の駆虫薬で、内部および外部寄生虫、双方に有効な外用剤です。旧来のイベルメクチン製剤(アイボメック® トピカル)と同様の抗寄生虫活性に加え、これまでの駆虫薬では駆除が困難であったネマトジルスに対しても有効です。

最大の特徴は、牛乳の出荷制限期間がゼロ日であることで、同系の薬剤としては本邦初となります(食用にと殺する場合は 20 日間)。

また、全天候型の製剤として、降雨、暑熱、寒冷などさまざまな過酷な環境に対応でき、乳牛、肉牛を問わず使い勝手の良い駆虫薬ですが、とりわけ、搾乳中の牛にも適用できる点を加味すると、酪農生産におけるあらゆる局面で有効に活用することができます。

エプリネックス トピカルは、1997 年以降、欧米を始め、世界 51 カ国で承認を受け、その効果と製剤性能の高さから現在では確固たる地位を確立しています。

国内で実施した臨床試験でも、対象となる消化管内線虫、すなわち内部寄生虫、疥癬、シラミなどの外部寄生虫に対して高い有効率を示しており、国内の生産現場においても海外と同様の貢献ができるものと思われ、獣医師の先生方、生産者の皆様方のニーズに十分にお応えできる製品であるといえます。

尚、エプリネックス トピカルの輸入は製造販売業者であるメリアル・ジャパン株式会社が行い、販売は販売元の日本全薬工業株式会社が行います。

®エプリネックス・アイボメックはメリアルの所有登録商標

【エプリネックス トピカル製品概要】

動物用医薬品 牛用
Eprinex[®] Topical
エプリネックス[®] トピカル

【主な成分及び分量】

1mL 中にエプリノメクチン 5mg を含有する。

【用法及び用量】

体重 1kg 当たりエプリノメクチンとして 500 μ g(本剤として 0.1mL)を 1 回、牛の背線部のき甲から尾根にかけて直線的に注ぐ。

【効能又は効果】

牛の下記の内部寄生虫及び外部寄生虫の駆除

牛： 内部寄生虫 — オステルターグ胃虫、クーペリア、毛様線虫、ネマトジルス、
牛鞭虫、牛鉤虫及び牛肺虫
外部寄生虫 — 疥癬ダニ(食皮ヒゼンダニ)、シラミ及びハジラミ

【貯法】 遮光保存

【有効期間】 36 ヶ月

【包装】 250mL、1L、2.5L

尚、本剤は薬事法第 83 条の 4 の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた医薬品ですので、使用対象動物[牛]について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

牛：食用に供するためにと殺する前 20 日間

販売元：日本全薬工業株式会社

製造販売業者：メリアル・ジャパン株式会社

メリアルについて

メリアルは家畜とペットの健康と生産性の向上のために多くの医薬品とワクチンを製造している、研究開発主導型の、動物用医薬品の世界のリーダー企業です。150 カ国以上に販売網をもち、2008 年の年間販売高は 26 億ドル(2,500 億円)以上です。メリアルはメルク社とサノフィ-アベンティス社を親会社とする世界企業です。

メリアルのホームページアドレス : <http://www.merial.com/>

メリアル・ジャパンのホームページアドレス : <http://www.merial.co.jp/>

以上